

## ダニコングフロアブル

[ピフルブミド水和剤]

農林水産省登録 第23946号

有効成分 ピフルブミド…20.0%

性状 類白色水和性粘稠懸濁液体

安全性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称） 危険物：- 有効年限：5年 包装：  
250ml×20 RACコード：殺虫[25B]

## 特長

- 新規作用性を有し、既存抵抗性個体群に対しても有効な殺ダニ剤である。
- 効果持続性に優れ、ハダニに対して長期間安定した効果を示す。
- 天敵有用昆虫に対する影響が少なく、訪花性昆虫や生物資材との併用にも適している。

## 効果、薬害等に関する注意事項

- 石灰硫黄合剤、ボルドー液などアルカリ性薬剤との混用を避ける。
- 本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の裏表に十分に散布する。
- ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布むらのないようにていねいに散布する。
- ハダニ類は薬剤抵抗性が発達し易いので、年1回の散布とし、作用性の異なる他の薬剤と輪番で使用する。
- カラー、花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しない。また、使用后14日間は入水しない。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ、調節する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめで使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 無人航空機による散布を行う場合には、次の注意事項を遵守する。
  - 散布機種 of 散布基準に従って行う。
  - 散布機種に適合した散布装置を使用する。
  - 散布中に薬液の漏れがないように、事前に機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行う。
  - 散布薬液の飛散によって自動車の塗装やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意する。
  - 散布終了後、機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理する。また使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄する。

## 安全使用上の注意事項

- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン長袖の作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。

## 水産動植物に対する注意事項

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切る。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

適用内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピフルブミドを含む農業の総使用回数		
かんきつ	ミカンハダニ	2000～4000倍	200～700ℓ/10a	収穫前日まで	1回	散布	1回		
		24倍	8ℓ/10a			無人航空機による散布			
		30倍	10ℓ/10a						
		48倍	16ℓ/10a						
かき	ハダニ類	2000倍	200～700ℓ/10a		1回	散布		1回	
りんご なし もも ネクタリン いちじく おうとう									
ぶどう									ハダニ類 ブドウヒメハダニ
小粒核果類									ナミハダニ
アスパラガス	ハダニ類	3000倍	100～700ℓ/10a		2回以内	散布		2回以内	
なす すいか ピーマン メロン いちご									
しそ しそ（花穂）			100～300ℓ/10a	収穫3日前まで	1回		1回		
みょうが（花穂）				収穫前日まで					
みょうが（茎葉）	みょうが（花穂）の収穫前日まで 但し、花穂を収穫しない場合にあっては開花期終了まで								
茶	カンザワハダニ	2000～4000倍	200～400ℓ/10a	摘採7日前まで		1回		1回	
花き類・観葉植物	ハダニ類	2000倍	100～300ℓ/10a	発生初期					

製品写真



最新の登録内容はこちら

